

【プロフィール】

吉田南（よしだ・みなみ） ヴァイオリン

奈良県出身。天理教音楽研究会で5才よりヴァイオリンを学び、現在、桐朋女子高等学校音楽科3年キャンパス特待生。

2010・2012年 第64・66回全日本学生音楽コンクール 小・中学校の部それぞれ第1位、東儀賞・兎束賞・音楽奨励賞受賞。

2014年 第83回日本音楽コンクール ヴァイオリン部門第1位、全部門中最も印象的な演奏に授与される増沢賞、岩谷賞(聴衆賞)・E.ナカミチ賞・レウカディア賞・鷺見賞を受賞。

2015年 第11回シベリウス国際ヴァイオリンコンクール(フィンランド)に出場、最年少ファイナリストとして注目を浴び、ヘルシンキフィルハーモニー管弦楽団(指揮:ヨン・ストルゴールズ)、フィンランド放送交響楽団(指揮:ハンヌ・リントウ)とシベリウスおよびチャイコフスキーの協奏曲で共演。その模様がフィンランド国営放送にて放映され、視聴者投票で最高票を獲得した。

2016年 モントリオール国際音楽コンクールにて最年少出場で第3位受賞。

これまでに大阪フィル・京都市響・東響・東京フィル・神奈川フィル等、オーケストラとの共演多数。また、ソロリサイタルをはじめ、マキシム・ヴェンゲーロフ氏や清水和音氏なども共演。シュエット弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者としても活動している。

岡本智紗子、岩谷(鷺尾)悠子、原田幸一郎の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、山崎伸子、磯村和英の各氏に師事している。

公益財団法人ロームミュージックファンデーション 2014年度・2015年度奨学生。

公益財団法人岩谷時子音楽文化振興財団 2016年度 第7回 岩谷時子賞「岩谷時子 Foundation for Youth」受賞。

五十嵐薫子（いがらし・かおるこ） ピアノ

6歳より桐朋学園子供のための音楽教室にてピアノを習う。

2010年 桐朋学園音楽部門女子高等学校に奨学金を得て入学。現在、桐朋学園大学音楽学部在学中。

2006年 第12回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール小学校高学年部門第1位。

2008年 第62回全日本学生音楽コンクール中学生部門東京大会第2位。

2010・11年 ショパン国際コンクール in ASIA 高校生部門アジア大会銀賞。

2014年 ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞、第83回日本音楽コンクール入選。

2015年 ピアノコンチェルト・コンペティション桐朋学園音楽部門で第1位を獲得し、清水醒輝指揮の桐朋学園大学オーケストラと共演。第84回日本音楽コンクール第3位、あわせて三宅賞を受賞。

明治安田クオリティオブライフ文化財団 奨学生。これまでに、今泉紀子、山田富士子、村上弦一郎の各氏に師事。